

Q16 今後、動物愛護事業に関するクラウドファンディングを行う場合、
どのような目的で使われるなら、寄付したいと思いますか。(自由記載)

- フンの始末
- ない
- 殺処分をしない対策のため
- 身元の確実な方への譲渡や、団体自身が保護したままにならない。きちんと命の責任を持って欲しい
- どのような目的でも寄付しない
- 動物たちが虐待もなく幸せに暮らせる確定があれば、寄付を考える。
- 寄付は考えていない
- 不妊・去勢手術の費用
- 去勢関係や多頭飼育
- 店舗での生体販売を無くす事業
- なし
- 保護犬保護猫の去勢避妊ならびに譲渡会
- 寄付したいと思わない
- 猫の避妊手術の助成費用
- 思う
- 去勢手術
- 趣旨が違うかも知れませんが、飼い主がいる、いないに関わらず人が危害を受けた場合に動物を殺処分するのではなく、受けた側の治療費や補償を手厚くしてあげれば ある程度は納得するのでは。
- 殺処分される動物が0になる取組みに対してのものなら考えたい。
- 殺処分を減らす取り組み
- 法律に従い皆さんが心地良い環境で、どう物をしいくできるようにして欲しいです。
- すでに事業を行っている団体の支援
- 犬猫の譲渡会
- 特になし
- わからない
- 劣悪な環境で育つ動物
- 保護・里親探し・治療
- どんな事に使うか明確にする
- 寄付額以上の効果を発揮する事業
- したくない
- ボランティア団体が行なっている不妊去勢手術についての補助に使われるなら
- 野良猫の保護
- 上記のTNRの拡大の為に寄付したいと思います。
- 分からない
- 避妊・去勢手術費用補助
- TNR
- 動物を購入するシステムをなるべく少なくして保護動物を引き取って育てる仕組みを作っていくなら寄付したいです
- 特になし
- TNR等の保護活動費
- 去勢手術
- わからない
- 余裕があまりないとしないかもしれない。
- 保護犬の里親探し
- 思わない
- 殺処分がなくなるような取り組み
- 野良猫去勢 不妊 譲渡会
- 譲渡会の開催
- Q12に記載のその他の解決
- 猫の繁殖を防ぐ為の手術
- TNRの継続や保護施設の設立や運営資金などに活用されるのであれば
- 里親探し
- 不妊、去勢手術の支援
- 特になし。
- TNR
- 上記の内容であれば、お世話にもなったことがあるし、支援したい。
- 特になし
- 動物の譲渡会
- ねこの避妊
- 里親、売買会の開催費

- 動物の安全と保護
- ない
- 一切するきはない??
- 普通のネットでクラウドファンディングでいいのでは？目的はしっかりあるので、目標額があまり高い設定にせず、理解し寄付金額が目標を達しても寄付してくれる方はたくさんいらっしゃると思います。そのことを、インスタやTwitterなどで紹介するなどの流れでするのはどうでしょう。わたしは寄付をしたいと思います。
- 可哀な猫を増やさないために去勢、避妊手術をするのに使う。
- 保護と飼い主探しの活動など
- ペットの飼い方
- 寄付したいと思わない
- 動物の保護や健康のためにお金が使われるなら
- 不妊去勢手術の費用
- 去勢術費、病院費、
- 里親を探すための組織作り。
- 飼い主のいない動物の繁殖を防ぐための去勢や餌代等
- わかりません
- 野生の動物や繁殖した動物を引き取ること
- 譲渡会など里親と動物をつなぐ事業
- のら猫対策
- 特になし
- 盲導犬の育成
- 殺処分ゼロのために保健所から犬猫救出
- 飼い主の勝手な事で保護される動物たちの御飯代にしてくれるなら
- 不妊や去勢手術、予防接種等の目的に使われるなら。
- 野良犬・猫を無くする活動
- 保護猫 保護犬への餌代やワクチン代
- 動物虐待を防ぐため。捨てられた動物を保護するため。
- 実際にどのように使われたか内訳が知れば
- 里親、飼い方教室
- 動物救命
- 里親を見つける活動
- 動物愛護の推進活動につながる事。TNRのような活動や、飼い主のいない犬や猫が家族を見つけられる活動。動物愛護センターの活動、修繕等。
- 野良犬、野良猫の保護、飼育
- 営利目的で悪い環境で大量に繁殖させられたブリーダーから動物を救う。生体販売の根絶につながるような活動、現在保護活動をされている保護団体への救済など
- 野良猫の避妊手術
- 分からない
- 賛同しない
- 特になし
- 動物が好きではないので寄付しないです。
- ワクチン接種など
- 動物にとって暮らしやすい環境を整える等の目的
- 直接動物のためになることならいいと思うが、人間の私利私欲が絡むのは嫌だ
- 無責任な飼い主への対処
- マイクロチップ導入の金銭的補助
- TNR
- 野良猫不妊化、飼い主への啓蒙、
- 保健所の環境改善
- 思いつかない
- 去勢
- ペットが自由に運動できる施設をつくる
- 避妊とか
- TNRのリターンではなく、新しい飼い主を探して譲渡する方法があれば寄付したいと思います。
- 保護犬、保護猫に関する事 必要なスタッフの人件費や保護された動物の病院代や餌代など
- 不妊、去勢手術や里親探し
- 飼い主のいない動物の保護や去勢手術
- 動物の保護
- あくまでも飼い主が責任を持つべきであり、理由を問わずクラウドファンディングは必要ない。
- 里親募集
- しない
- 今の事業内容に協力したいと思う。
- 野良猫の個体数を減らすことに直接影響を与える行為

- 保護して世話にかかる費用など
- 飼えなくなった動物のペットショップ
- 去勢、猫よけ錠剤など、
- 動物のレスキュー
- 糞尿被害にあったので、それについて防ぐようなグッズや情報提供を貰えるような取り組みをしてくれるような仕組み作りに対してなら検討できる。
- 幼少期からの学校教育に組み込む
- 殺処分に、ならないように、譲渡の為とかなら
- 捨てられた動物の保護費用
- 殺処分を減らす
- 不妊治療
- 用途が明確で明細もしっかりだすもの
- 野良猫の無秩序な繁殖を防ぐTNR、飼い猫の多頭飼育による崩壊にあった猫の保護活動に使用されるなら寄付したいと思います。
- 殺処分される動物の保護
- 個人の利益でなく公共のためにやくだつならばしたい
- 野良猫の減少
- 動物と触れ合いできるイベントを定期的で開催
- 飼い主のいない動物に医療費を届ける目的
- 寄付しない
- 野良猫の捕獲。
- 特になし
- 去勢等、繁殖抑制のための取り組み
- 新たな提案は無い。CFに抵抗がある故に寄付してないし、寄付財源不足です。
- 保護活動
- どのような目的があるかイメージがわからない。おそらくどのような目的であっても寄付しないと思う。
- ワクチン
- 捨てられた動物の保護
- 動物の避妊手術
- 保護
- わからない
- じょうどかい
- なし
- 飼い主がいない動物を保護する施設
- わからない
- 里親探し
- 殺処分される犬や猫が減る取り組みに関することならしたい。
- 飼い主が責任を持って動物を飼育することを前提に、動物が健康に生きる。極端な繁殖はしない事。
- 推し猫が居れば。
- わからない
- 別に寄付しないです。私は動物飼っていないのでわかりません。
- しない
- 不妊や去勢、新しい飼い主に出会えるまでの育成費
- 地域猫の不妊手術
- TNRの活動費や動物飼育についての教育啓蒙活動
- マイクロチップなどを装着して最後まで飼い主が責任を持つ事
- 飼育放棄や虐待などによる動物の保護活動など
- 保護施設への援助や譲渡について
- 在来種の保護
- 猫の脱糞には怒りさえ沸く。猫の放し飼いを取り締まることは出来ないか。
- 捨て犬捨て猫の保護など
- 保護猫犬の治療費
- きちんと活動報告をする。
- 保護猫活動を応援したい
- 不妊去勢手術の補助等
- 自分にもベネフィットがあることがわかること
- 保護動物に関すること
- どのような目的でもしたいとは思わない
- 保護ボランティアへの支援
- 保護猫保護犬の世話をしているところに援助
- 猫の殺処分()
- 動物の幸せに繋がる事を、自分の目で確認できたり、より身近に感じられたら寄付したいです
- 処分される場合

- 特になし
- 寄付はしない
- 量販店のレシート集めで寄付している
- 保護犬、保護猫のシェルター
- 高知の子どもの明るい未来に繋がる目的
- 飼い主がいらない猫や犬の保護
- 子供が動物と触れあう機会がないので、動物とのふれあいイベントなど(えさやりとか)あれば寄付したい。
- TNR
- 動物愛護の事業で「クラウドファンディング」は適さないのではないのでしょうか？
- 捨て猫の存在を絶滅すべき方向に進むなら(無理かなあ)
- 動物の養護施設のようなものを運営する資金として寄付をしたいです。
- 寄付はできません。
- 寄付できる経済的余裕が全くない。
- クラファンや寄付での事業は会計がうさんくさいので寄付などしたくない。
- 公道などの糞除去
- 動物が生きやすくなる環境になるなら
- ペットショップで売れ残ってしまった子達の救済
- 動物にとっての幸せな環境を目的としているもの
- わからない。
- 野良猫の不妊・去勢手術
- 猫を野放しにしない。糞尿処理等管理してくれるなら
- 保護犬 保護猫のお世話
- 狂犬病注射の利用者費用の軽減策
- 飼い主のいない動物を世話すること
- 飼い主のいない動物を世話すること
- 寄付するまでは考えない
- 不妊去勢手術
- 今現在どのような事業があるのか分からないですが、動物にとっても人にとってもお互い良い環境になると思えるような事業なら寄付します。
- 不妊、去勢手術
- TNRでしょうか。野良猫が増えても可哀そうなので。
- 飼い主のいない猫が安心して住める活動
- 思います
- 去勢費
- 動物のためになることなら
- 殺処分されないようなくみ とは言ってもクラウドファンディングには寄付しても間違いのない使い方されるか不明なので寄付はしないと思います。
- 不妊、去勢の為の費用。
- 殺処分される動物たちを少しでも減らせるよう、里親事業
- 地域猫の去勢、不妊手術や、里親を探す
- ペット保険に保険が使えること
- 去勢手術の補助
- 様々な理由で動物が好きな人、嫌いな人がいるはずなので、そういった人たちと動物が互いに困らなくなるような活動であれば寄付してもいいかなと思う。
- 動物保護
- TNRの意味通り、無秩序な繁殖を防ぎ猫ちゃんが安全に暮らせる目的なら考える
- 動物愛護に寄付したいとは思わないが、飼い主への啓発に使われるなら寄付を考える
- 寄付したいとは思いません。
- 動物は好きでないため、寄付したくない。
- 救命処置など命に関わる緊急時
- 動物にたいする事
- マイクロチップの義務により飼い主がはっきりすることで防げる問題が増えていくと思います。特に必要だとは思いません。
- 施設環境の充実(ふれあいの場として快適性が増すような施設の修繕など)
- 不妊去勢手術
- TNRなど必要性についての周知活動
- TNRの取り組み全般と新しい飼い主を見つける活動
- 里親
- 飼い主のいない猫の援助
- わからない。
- 今までと同じでいいと思います。クラウドファンディングをしていると知らなかったの
- 猫カフェの充実
- 里親探し

- 不妊去勢手術、迷い猫を保護する費用
- 捨て犬・捨て猫などの保護・譲渡活動（殺処分ではなく）
- TNR、保護された動物のために役立つことなど。
- 初めて知ったので、考えてみます